

# 当院は下記の調査を実施しています

課題名 小児がん連携病院を対象とした小児がん医療の質を表す(Quality Indicator:QI)の作成と小児がん連携病院における適応に関する研究

## 調査の目的・意義

小児がん中央機関・拠点病院ネットワークによる本邦の小児がん診療レベルの向上を目指して、小児がん連携病院の質の評価を行うため、小児がん連携病院に向けた小児がん医療の質を表す指標(Quality Indicator:QI)の項目を個々の施設ごとに経年的に算定し、小児がん医療提供体制の質の評価を行います。

## 調査の方法

当院で診療された小児がん患者さんを抽出し、治療開始までの期間、輸血量、中心静脈カテーテル関連血流感染率など個人情報を含まない以下の項目について、データベースに入力し、小児がん病院の中央機関である国立成育医療研究センター(責任者：松本公一)に提供します。小児がん拠点病院では、小児がん診療に適合した医療の質を表す指標(Quality Indicator:QI)に関して集計を行い、小児がん中央機関に集計データを提出します。解析されたデータは小児がん拠点病院を通じて当院へ報告されます。

### ▷ 調査項目

中央病理診断提出率、化学療法関連死亡率、緩和ケアチーム介入率、院内学級への転籍率など

※患者さんの氏名など、本人を特定できる一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

## 調査実施機関

研究責任者：小児がんセンター 松本公一

小児がん拠点病院および小児がん連携病院

(HPにて概要を掲載 <http://www.ncchd.go.jp/>)

調査実施施設責任者：国立病院機構九州がんセンター小児・思春期腫瘍科 中山秀樹

TEL：092-541-3231

FAX：092-542-8503

※調査へのご質問等がございましたら、上記までご連絡ください。